SLOW ACADEMY(スローアカデミー) 障害者のアート・スポーツ活動 指導者育成研修プログラム モニター受講協力者 参加募集

《ターゲット1》 福祉施設職員、特別支援学校教員、作業療法士の方など

この度、障害者のアート活動やスポーツ活動への参加を支援する人材を育成するプログラムを実施いたします。 障害の有無を超えて誰でも参加できる場づくりを行ってきたスローレーベルのノウハウを基に、 障害のある方とのアート活動、スポーツ活動の楽しみ方や環境づくりを学ぶ研修プログラムを実施します。 本年度はプログラム開発段階のため、モニター受講協力者としてご参加いただける方を募集いたします。

※参加必修ではありません。

第1回 9月10日 (月) 14:00~17:00 会場:象の鼻テラス (横浜市中区海岸通1)

座学1「インクルーシブなプログラムの作り方」

講師:野崎美樹 (SLOW LABEL インクルーシブ・アートエデュケーター)

座学2「アクセシブルな環境の作り方」

講師:廣岡香織 (SLOW LABEL アクセスコーディネーター、看護師)



特別回 11月23日 (金・祝) 11:00~12:30 会場:象の鼻テラス (横浜市中区海岸通1)

公開座学「スローレーベルにおけるインクルーシブ・プロジェクト紹介」

講師:栗栖良依 (SLOW LABELディレクター)

※公開座学となります。受講協力者以外の方も、是非ご参加ください。

%当日「SLOW LABELサーカスワークショップ」(講師:金井ケイスケ)も開催します。

(1回目13:00~, 2回目15:00~) よろしければあわせてご見学ください。

第2回 12月4日 (火) 13:00~17:00 会場:神奈川県立青少年センター練習室 (横浜市西区紅葉ケ丘9-1)

レクチャー・実習「障害者の心身機能向上をめざすソーシャルサーカス」

講師:金井ケイスケ (サーカスアーティスト)

・・・・・ご自身の活動領域での「実践」期間(12/16まで)・・・・・

研修で学んだことを活かし、各自の活動領域にて実践を行っていただきます。 実践の様子を本事業研究チームで見学させていただきます。※ご協力いただける方のみ

第3回 12月17日 (月) 15:00-16:30 会場:神奈川県立青少年センター 練習室 (横浜市西区紅葉ケ丘9-1)

ふりかえり「報告・フィードバック会」



受講対象者 《ターゲット1》

- ・普段の仕事等で障害者と関わっており、日常活動や指導内容に新しいプログラムを取り入れたいと思っている方 (福祉施設職員・特別支援学校教員・作業療法士の方など)
- ・原則、すべての日程にご参加いただける方 ※第1回は参加必須ではありません。
- ・プログラム開発のためのヒアリングやアンケート等にご協力いただける方
- ・受講内容をふまえ、2018年12月16日までにご自身の活動領域(施設・学校等)で実践を行っていただける方、優先。 ※実践の様子を見学、記録させていただく場合があります。

定員

10名(同所属の方は2名まで)

参加費

無料

応募方法

下記必要事項を記入のうえ、メール(mail@slowlabel.info)にてお申込みください。

メール件名:SLOW ACADEMY研修プログラム 1

氏名・ふりがな・所属・電話番号 (FAX番号)・メールアドレス (PC)

普段のお仕事の内容・志望動機・ご自身の活動領域での実践予定日時(分かる範囲で)

応募締切

9月30日 (日) ※先着順

お問合せ

特定非営利活動法人スローレーベル 担当:野崎、野村

ウェブサイト http://www.slowlabel.info/

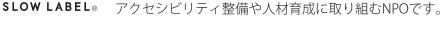
メールアドレス mail@slowlabel.info

〒221-0073 神奈川県横浜市神奈川区白幡南町26-2



スローレーベルとは・・・

ものづくりやアート、パフォーミングアーツ等の創作活動を通じて障がいの有無、国籍、年齢、 性別等を越えた人々の出会いや協働の機会を提供し、あらゆる人が参加できる













主催:スロームーブメント実行委員会

協力:公益財団法人神奈川芸術文化財団、神奈川県立青少年センター

企画・制作:特定非営利活動法人スローレーベル

サーカスとリハビリテーションの親和性

サーカスは、道具と身体を用いてバランス感覚・操作感覚・創造性・協調性・社会性などを総合的に育む ことができるとされ、欧米では福祉・医療・リハビリテーションにもサーカスが取り入れられはじめてい ます。また海外では、芸術性より教育効果を重視した「ソーシャルサーカス」という分野が存在します。

ソーシャルサーカスとは

ヨーロッパで25年以上前に始まった、サーカスを使って社会的な問題を解決することを目指す取り組み。 貧困、移民、虐待、障害など、さまざまな事情から社会との接点を失った人々に、サーカスを通じて社会性 や協調性、身体機能などを向上させ、社会参画の促進に貢献しています。

ソーシャルサーカスとシルク・ドゥ・ソレイユ

カナダに拠点を置く世界的サーカス団「シルク・ドゥ・ソレイユ」。彼らが巡回公演を行う際には必ず、

貧しい人々が暮らす地域で、人々を荒れた生活から立ち直らせることを目的に、「シルク・ドゥ・モンド(世界のサーカス)」というサーカス学校を開いおり、国際的に高い認知を得ています。

スローレーベルは、2017年からシルク・ドゥ・ソレイユと パートナーシップを築き、ソーシャルサーカスの 指導者育成や障害者の心身機能向上を目指すトレーニング プログラムを共同研究開発しています。



本事業の実習では、シルク・ドゥ・ソレイユの本拠地ケベックにて今年11月に講師が受けてきた 指導者プログラムを反映させ、メソッドを取り入れた内容になります。

〈参考動画〉

2018.2 フレデリック・ロワゼル サーカスワークショップ (主催・スロームーブメント実行委員会 共催:港区) ※限定公開のため、他への共有はお控え下さい。 https://youtu.be/Xu2zi72y8hk

2018.6 金井ケイスケ サーカスワークショップ in 熊本 (主催:日本財団、 プログラム協力:特定非営利活動法人スローレーベル) https://youtu.be/_mXcGGn5yxM





